



第2号
【発行日】
令和4年
5月31日

【教育目標】 自他を尊重し、豊かな人生を拓く子どもの育成
 【重点教育目標を具現化する合言葉】 「まほうかける」
 まなざし ほほえみ うるおい かかわり ケア ルール

子どもの頃の「体験」は未来社会を担う子どもたちの健やかな成長を確かなものにする

校長 早坂 昌俊

5月13日の参観日後に児童、保護者の皆様での神社山散策を予定していましたが、雨天のため学習スペースで博物館学芸員のお話を聞く活動に変更しました。

博物館の方が用意して下さった動物の毛皮や骨に子どもたちは、興味津々で目を輝かせながら触ったり持ち上げたりしていました。

子どもは、お話を聞くだけよりも「もの」があると目の輝きが変わります。触り心地はどうだろう、重いのかな、元の大きさはどのくらいかななどさらに興味や関心を広げ、探求的に活動します。また、「もの」以外でも探したりやってみたりする体験的な活動に子どもたちは熱心に取り組みます。

文部科学省では「青少年の体験活動に関する調査研究」で体験活動とその後の成長について調査し、結果をまとめています。

この調査では「体験」として、自然体験、社会体験、文化的体験、遊び、読書、お手伝い」に着目して調査をしています。きっと、中名寄小の子どもたちはこの多くを経験していることでしょう。

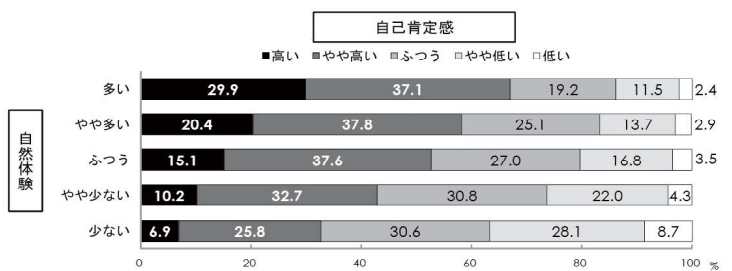


図 3-3-25 自然体験と自己肯定感の関係（小4～小6、中2、高2）

【報告書のまとめから】

- 小学生の頃に体験活動を多くしていた子どもは、その後、「自分に対して肯定的で満足」「新しいことに興味をもっている」「自分の感情を調整することができる」「将来に対して前向き」などの傾向が見られる。
- 小学生の頃に異年齢の人とよく遊んだり自然の場所や空き地・路地などでよく遊んだりした経験も同じような傾向が見られる。
- 何か1つの体験をするのではなく、多様な体験をすることが大切。

この報告書からも地域に根ざした中名寄小学校の特色ある教育の重要性がわかります。

今年度は、コロナ禍で2年間中止していた神社山での「風の子教室」を実施します。学校から徒歩10分ほどの場所に自然から学べる素晴らしい教育環境があります。子どもたちの豊かな経験を通し、健やかな成長を確かなものにする事ができる貴重な機会です。

風の子教室以外にもイカダ下り、スノーモービル体験、クロカンなどの体育的取組など魅力的な活動が中名寄小にはあります。

これからも学校、PTA、地域、家庭が力を合わせて多様な体験の環境作りに努めて参ります。ご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

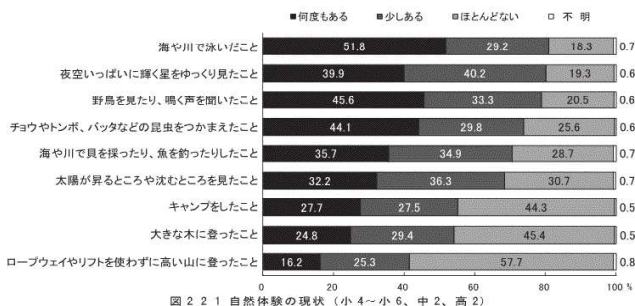


図 2 2 1 自然体験の現状（小4～小6、中2、高2）

この調査では、これらの自然体験の多い子どもは「自己肯定感が高い」「探究心が強い」という傾向があると示されています。

そして、報告書には、まとめとして右の枠の中のようなことが示されています。

交通安全教室



9日（月）に、交通安全教室を実施しました。1～4年生、5～6年生の2グループに分かれ、体育館でシミュレーターを使った危険回避の学習と、外で実際に自転車を使った学習を行いました。

グラウンドの実地練習では、安全点検、ブレーキのかけ方、曲がり方、出発前の「みぎ、ひだり、みぎうしろ」の合い言葉を学びました。

毎年春に子どもの自転車事故が多いのが全国的な傾向です。今年度も改めて学習することで、子どもたちも交通安全の大切さを再確認できました。



参観日・北国博物館学芸員講話

13日（金）は、今年度2回目の参観日でした。進級して1ヶ月少し経ち、4月とはまた違った様子が見られたことと思います。それぞれの学年・学級の子もたちが一生懸命学習している様子が見られました。

次回の参観日は7月を予定しています。

また、参観日の後は、「神社山散策」を予定していましたが、雨天のため、残念ながら中止となりました。この日は、北国博物館の学芸員さんから講話をいただくことになっていましたので、講話だけを校内で行いました。中名寄周辺の動物をテーマにお話していただき、動物の毛皮や骨の実物を触らせてもらったり、鳥の鳴き声を特殊な機械で聞かせてもらったりと、参加者の興味を引



つける工夫がありました。神社山散策は、また次の機会に実施する方向で検討しています。



ファーム中小 苗植え

20日(金)に「ファーム中小」の苗植えを行いました。

事前に久保隆文さん・唯さん、平間康寛さんに、ハウスの設置、畑の整備、苗の事前管理などのご協力をいただきました。

当日の苗植えは、平間康寛さんにお越しいただき、植え方のご指導をいただきました。事前に苗を管理してくださっていたおかげで、とても生き生きした苗となっていました。子どもたちはその元気な苗を植える作業を行いました。

保護者・地域の方々から多大なご協力をいただきながら、今年度の学習が無事スタートしました。今年もこの学習が貴重な学びとなるよう、皆様のご協力を得ながら、子どもたちは今後の世話を精一杯取り組んでいきます。温かく見守っていただけたらと思います。



走力トレーニング教室



23日(月)の5～6校時、講師に阿部雅司さん、橋本文音さんを迎え、「走力トレーニング教室」を実施しました。

子どもたちの運動技能や意欲を向上させること、運動会に向けて

走力を高めることがねらいです。日頃から積極的に体を動かしている中小の子どもたちです。今回も講師の方から貴重な指導を受け、さらに運動への意識が高まったと思います。まだまだ成長期の子どもたちですから、この学習経験が今後の「走る」活動に好影響をもたらすに違いありません。前半は体の柔軟性を高める運動を行い、後半は走力向上のための練習を行いました。

風の子の教室のお知らせ

六日、事前に低学年で訪れたときは、3羽のヒメギフチョウを飛ばしました！



6月29日(水) 14:30~16:00

7月13日(水) 14:30~16:00

神社山の自然観察、講話、体験活動、自然についての学習など、北国博物館から講師を招いて行う計画です。

名寄市立大学生による支援



両サイドが学生さんです。

今年度も名寄市立大学の学生さんが、学生支援派遣として来校し、子どもたちの学習や放課後の遊びを支援します。主に月曜日の午後に来校します。様々な方のご協力により、子どもたちの成長が支えられています。

地域合同運動会に関わって

いよいよ3年ぶりの地域合同運動会が、6月4日(土)に控えています。先週末には、プログラム、前日準備のお願いに関わる文書を配付いたしました。ご協力よろしくお願いたします。

雨天時の対応については、すでにご案内済みですが、もし6日(月)も実施できなかった場合は、改めてお知らせいたします。

どうぞご理解ください。

6月行事予定

日	曜	行事
1	水	朝会 交通指導 学校運営協議会
2	木	運動会総練習
3	金	運動会前日準備
4	土	地域合同運動会
5	日	
6	月	振替休業日
7	火	
8	水	春季避難訓練(火災) 租税教室(5・6年)
9	木	心臓健診(1年) クラブ③
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	修学旅行事前交流会(5・6年) 炭化センター見学(4年) 名寄市立大生による支援
14	火	ALT④ 特別日課5時間授業
15	水	給食費納入日
16	木	
17	金	遠足(1~4年弁当)
18	土	
19	日	
20	月	名寄市立大生による支援
21	火	やまゆり号(読み聞かせ)
22	水	合同修学旅行①(5・6年)
23	木	合同修学旅行②(5・6年) 遠足予備日(1~4年弁当)
24	金	回復休業日(5・6年) 図書館見学(1・2年)
25	土	
26	日	
27	月	下校指導(~7/5) 名寄市立大生による支援
28	火	ALT⑤
29	水	集合学習(低) 風の子教室
30	木	